

「就労継続支援 A 型（雇用型）・（非雇用型）」シートの記入上の留意事項等

1 対象者延人数の計算方法

- (1) 月額の対象者延人数（エクセルシート⑨及び⑩欄）＝ 各月の工賃（賃金）の支払対象者の延人数

[例] 定員 10 人

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
対象人数	10 人	8 人	8 人	10 人	9 人	10 人	
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
対象人数	10 人	8 人	8 人	7 人	7 人	7 人	102 人

※合計人数が、定員×対象期間の月数と大きく乖離している場合は、計算誤りの可能性がありますので、確認をお願いします。

- (2) 時間額の総賃金支払時間（エクセルシート⑫欄）＝ 各日の時間ごとの工賃支払対象者の延人数
 ※昨年度までの『時間額の対象者延人数』と同一の計算方法となります。

[例] 定員 10 人

	作業時間			計
	2 時間	3 時間	4 時間	
4 月 1 日	3 人	4 人	1 人	22 人
4 月 2 日	4 人	3 人	2 人	25 人
4 月 3 日	4 人	3 人	1 人	21 人
4 月 4 日	3 人	4 人	2 人	26 人
		合計		〇〇人

※各日の計は、各利用者の作業時間の計

4 月 1 日：作業時間 2 時間の利用者 3 人 $2\text{h} \times 3 \text{ 人} = 6 \text{ 人}$
 作業時間 3 時間の利用者 4 人 $3\text{h} \times 4 \text{ 人} = 12 \text{ 人}$
 作業時間 4 時間の利用者 1 人 $4\text{h} \times 1 \text{ 人} = 4 \text{ 人}$ 計 22 人

※対象期間のすべての日について計算し、合計した値が延人数（時間額）

※たとえば、毎日 10 人が 1 日 4 時間、月 20 日、12 か月作業した場合は次のとおり

$$10 \text{ 人} \times 4 \text{ 時間} \times 20 \text{ 日} \times 12 \text{ 月} = 9,600 \text{ 人}$$

2 その他留意事項

- (1) 賃金支払総額は 1 年間に支払った総額であり、月額と時間額の支払総額は同値となります。
 (2) 賃金平均額（時間額）が、著しく高い若しくは低い場合は、計算誤りの可能性がありますので、確認をお願いします。

[参考] R6 A 型平均賃金（時間） 県：953 円

青森県最低賃金：1,029 円（R7.11.21 発効）